

海と陸の機能の連携による陸海の結節点の効率化・利便性の向上 ～「降ろし取り」の効果分析の結果について～

発表者 辻本 秀行 研究員

コメンテーター 土屋 知省 特任研究員 東京海洋大学客員教授

辻本 秀行 研究員



2003年3月茨城大学工学部都市システム
工学科卒業(工学士)。2005年3月日本梱包運輸倉庫
株式会社に入社。2017年4月タイ現地法人 NIPPON
KONPO THAILAND CO.,LTD に出向。入社以降主に
輸出入に関わる通関、国際輸送業務に従事。タイ現地法
人出向後は、タイの通関、倉庫及び国内輸送業務に携わ
る。

2024年4月より現職

土屋 知省

特任研究員 東京海洋大学客員教授



東京大学法学部、ハーバード大学
公共政策修士、東京海洋大学工学博士。
運輸省(現:国土交通省)入省、総合政策局、鉄道局、
航空局、自動車局、外務省(在米大使館)・内閣官房
(危機管理)・警察庁(交通局)出向など。現在、
(一社)日本冷蔵倉庫協会理事長、東京海洋大学研究
戦略マネジメント機構客員教授、日本物流学会会員、
フィジカルインターネット実現会議委員。トラックド
ライバー不足、物流政策など物流を研究。学会論文な
ど8。